

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2023は2023年度まで納入済み。

## しのばず自然観察会より 2023-1 2023.01.01



### 新年おめでとうございます

今年も定番のカワセミで、すみません。見返り美人と言いたいところですが、雄です。

カワセミは不忍池では夏場は見られないことが多いのですが、今冬は4羽来ています。冬の平日には、千駄木の須藤公園の池で見かけることもあります。

不忍池のカワセミ 2022年12月18日撮影

### 2023年1月の活動 不忍池忍池定点観察+CODチェック(予定)

集合：2023年1月15日(日) 午前10時 不忍池 蓮池南西端  
緑の小旗あり(野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り) 今回は雨天実施  
持物：筆記用具、双眼鏡、雨具、マスク、(敷物、昼食、飲み物)  
解散は午後1時頃ポート池畔または藤棚 寒さ対策も! 参加費不要



例年のように、1月は、恒例の水質(COD)の簡易測定を予定しています。水面の凍結がないとよいのですが。

上野動物園のパンダ・シャンシャンを中国に返還する日程が決まり、1月21日から1か月間、シャンシャン観覧が予約制になるため、15日はフリー観覧の最終週末になるので、上野動物園西園弁天門前は来園者の行列ができるかも知れません。コロナ対策は万全に!

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔方  
1975年創立 電話03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費2,000円 ほかに行事参加費

\*\*\*2022年以前の会費未納の方も忘れなく! 退会の場合は早めに葉書で事務局へ\*\*\*

## 2023年2月の活動予定 不忍池定点観察

2023年2月19日(日) 午前10時 集合：不忍池蓮池南西端(野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り)

### 2022年12月の活動 不忍池水鳥個体数調査 より

前夜からの雨が回復に向かった12月18日(日)、6名が参加しました。見渡すと、あいかわらずカモやカモメ類が少ないなあという印象でした。

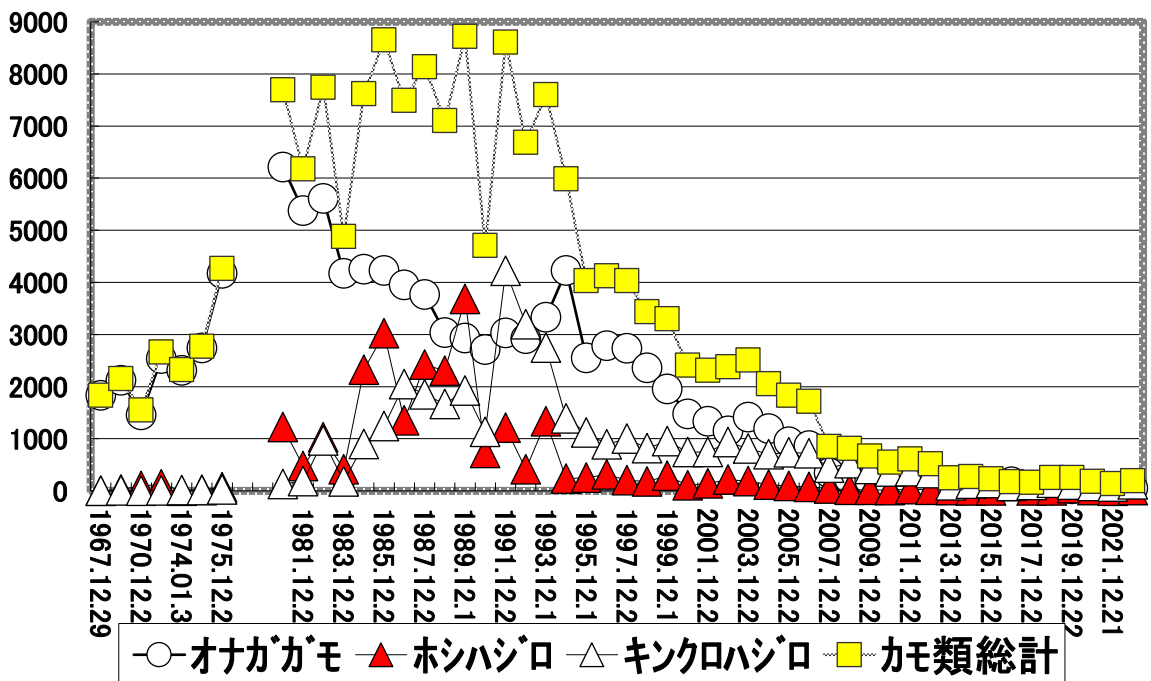
12時に晴れ上がったの上野動物園西園テラスで集計をしたところ、カモ類は190羽で、昨年より微増、それでも最盛期の1/40で、長期凋落の底にありました。

この日はカワセミが4羽確認でき、撮影者も数名いました。

#### 調査結果 速報

オナガガモ	40	カワウ	220	ユリカモメ	59
カルガモ	11	アオサギ	2	セグロカモメ	1
ハシビロガモ	2	ダイサギ	1	カワセミ	4
ホシハジロ	12	コサギ	1	オオバン	26
キンクロハジロ	125	ゴイサギ	1	カイツブリ	1
		ハクセキレイ	6		

カモ類合計 190



(1967年から75年のデータは小川個人、他はしのばず自然観察会による調査です)

## 12月18日の 鳥のカウントの日のできごと 小川千恵子

不忍池のバス停からボート池の西側たもとに着くと、ピピピピーッという鳴き声をして目の前のロープにカワセミが止まりました。池の中のロープは岸から3～4m程向こうで、私の立っているところは岸から2～3m程です。カワセミは池をのぞいて、さっと嘴を水の中に入れて飛び上がり漁を始めました。3度目位に小さな魚をつかまえて、身体をブルブルッとふるわせて飲みこみました。そこへ男性が、三脚付きのカメラを持って来て見始めました。私が「雄ですね」と声をかけると「雄です」との答。

「この頃は不忍池に4羽いる、漁をするところも飛ぶコースも決まっていて、しばらくすると姿を消す。またしばらくすると姿を見せて、同じコースを飛ぶ」それから、「この頃は都内外の色々な所で、カワセミが見られる」とも言っていました。話している間カワセミはずっと漁をしていました。もう少し見ていたかったのですが、集合時間がせまったので急いで藤棚へ。

カウント以外のこと

### ① 6月例のアカガシラサギの時に書きました白いハトについて

7月10日の観察会の日にはボート小屋の屋根の上に他のハトと一緒にいるのを双眼鏡で見ましたが、その後の観察会ではずうっと見つけることができませんでした。12月のカウントの時、場所は忘れましたが、他のハトと一緒に池の端の草地にいるの見つけました。尾の1/3の真中が黒いのも確認しました。見つかって何だかホッとしました。

### ② メタセコイア

カウントが終わって集計地の動物園内の池そばの休憩所に行きました。途中で茶色く変色し、葉の大半が落ちてボロボロになった松が何本もあるのに気づきました。落羽松かと思ったのですが、木の根元まで地面をすっかりコンクリートで固められていて、樹景が△ぼいと思いました。帰りに落ち葉を見ると枝葉は軸の左右同じところから出ておりメタセコイアとわかりました。

集合地のベンチから例の3本の落羽松の方を双眼鏡で見ると、3本そろって見えましたが、手前にもう1本赤茶色の松が見えました。これがどこにあって何なのかを行って確認したかったのですが、くたびれていてやめました。上述のメタセコイアの位置と本数とともに次回動物園に入った時に確認したいと思います。

③ 前回書きましたアゲハ蝶のサナギ6匹は、サナギのまま春を迎えそうです。去年は寒くなってから蝶になってしまい、外には出せずに我家内で一生を終えた蝶もいたので、ホッとしています。サナギのままの越冬を見るのは初めてなので、春、いつ成虫になるのかを見守っていきたいと思います。